

# アクセスログ解析オプション スクリプト設置マニュアル

---

Ver. 1.0

最終更新日 : 2013/7/1

---

## 目次

### 1 アクセス解析

- 1.1 PC サイト用スクリプト
- 1.2 ページ識別子
- 1.3 ページ獲得金額
- 1.4 複数アカウントを設置
- 1.5 JQuery との競合

### 2 携帯サイト用アクセス解析

### 3 携帯 SSL 対応スクリプト

- 3.1 gt\_mobile.php のダウンロード
- 3.2 gt\_mobile.php の設置
- 3.3 スクリプトの埋め込み

## 1 アクセス解析

### 1.1 PC サイト用スクリプト

JavaScript を利用してアクセス解析を行います。

「設定・ヘルプ」→「解析設定」→「スクリプト設置」ページから解析スクリプトをコピーして、解析したいサイトの `</body>` タグの直前に記述してください。

Google や Yahoo のスクリプトを利用している場合はその前後に配置します（順番は特に影響ありませんが必ずページの内容と `</body>` タグの間に記述します）。

※なぜ `</body>` タグの直前にスクリプトを配置するのでしょうか？

退出リンクを取得するためにページ内の `<a>` リンクに自動的に解析スクリプトを付加します。

スクリプトが記述された `<a>` タグを対象とするため、必ず `</body>` タグの直前に記述します。

もしその他の場所に記述した場合は、退出リンクが取得できません。（その他の解析は可能です。）

アクセス解析 | 成果獲得解析 | 広告成果解析 | SEO解析 | 訪問者解析 | レポート出力

サマリー > 設定・ヘルプ・解析設定・スクリプト

ヘルプ | アカウント設定 | お問い合わせ | 解析設定 | **ページ情報** | **スクリプト設置** | アクセス権限 | 自動埋め込み | Flash解析 | 動画プレーヤー | ツール

スクリプトの貼り方(PC用)  
ページ内の (bodyの閉じタグ)の直前に貼り付けてください。

アクセス解析スクリプト(PC)

通常	<pre>&lt;script type="text/javascript"&gt; var gprtc=((("https:"==document.location.protocol)?"https://":"http://"); document.write(unescape("%3Cscript src="+gprtc+"www.getter.jp/gt.js" type="text/javascript"%3E%3C/script%3E")); &lt;/script&gt;</pre>
ページ識別子	<p>同一URLで異なるページとしてに識別する場合に利用します。</p> <pre>&lt;script type="text/javascript"&gt; var gprtc=((("https:"==document.location.protocol)?"https://":"http://"); document.write(unescape("%3Cscript src="+gprtc+"www.getter.jp/gt.js" type="text/javascript"%3E%3C/script%3E")); &lt;/script&gt;</pre>
獲得金額	<p>ページ別に獲得金額を設定する場合に利用します。</p> <pre>&lt;script type="text/javascript"&gt; var gprtc=((("https:"==document.location.protocol)?"https://":"http://"); document.write(unescape("%3Cscript src="+gprtc+"www.getter.jp/gt.js" type="text/javascript"%3E%3C/script%3E")); &lt;/script&gt;</pre>
複数のアカウントを設定	<p>1ページ内に複数のアカウントを設置する場合は下記のように記述してください。</p> <pre>&lt;script type="text/javascript"&gt; var gprtc=((("https:"==document.location.protocol)?"https://":"http://"); document.write(unescape("%3Cscript src="+gprtc+"www.getter.jp/gt.js"</pre>

## 1.2 ページ識別子

ページ識別子は、同一 URL でも内容の違うページを認識させるために利用します。

例えば、contact.php というページで、フォーム入力、フォームの確認、フォーム送信完了という3つのページを表示する場合に、それぞれ「form」「confirm」「send」と設定することで、contact.php という1つのページでも3種類のページとして認識されます。

スクリプトの「ユニークキー」の部分をも、分かりやすい名称に変更してください。



### 1.3 ページ獲得金額

ショップサイト等で、同一ページでも商品や個数により金額が異なる場合に利用します。  
スクリプトの「ページの獲得金額」の部分で、半角数字でお好きな金額に変更してください。

### 1.4 複数アカウントを設置

一つのサイトを複数のアカウントで解析を行う場合に利用します。  
スクリプト内の「別アカウントの ID」の部分で他のアカウント ID に変更して下さい。

### 1.5 JQuery との競合

JQuery におけるサムネイル表示等の処理と競合する場合に利用します。  
競合する場合(特に FireFox)は、写真表示せず画像が直接表示されたりする場合があります。

## 2 携帯サイト用アクセス解析

PC 解析用と同様に、「設定・ヘルプ」→「解析設定」→「スクリプト設置」ページから解析スクリプトをコピーして、ページの</body>タグ直前に記述します。



The screenshot displays the 'Script Settings' (スクリプト設置) page within a web analytics interface. The page is titled 'スクリプトの貼り方(携帯用) ※PHPを利用します' and includes a note: '1x1pxの画像が貼り付けられます。ページのHTMLの目立たない場所に設定してください。' (A 1x1px image will be pasted. Please set it in an inconspicuous location in the page's HTML.)

Script Type	Script Code
通常 (Normal)	<pre>&lt;img border="0" src="&lt;?php echo(\$_SERVER['SERVER_PORT'])=='443'?https://:'http://'? &gt;www.getter.jp/tracker.php?UID=gt0012887&amp;guid=ON&amp;referer=&lt;?php echo(urlencode(\$_SERVER['HTTP_REFERER'])); ?&gt;&amp;script=&lt;?php</pre>
ページ識別子 (Page Identifier)	<pre>同一URLで異なるページとしてに識別する場合に利用します。 &lt;img border="0" src="&lt;?php echo(\$_SERVER['SERVER_PORT'])=='443'?https://:'http://'? &gt;www.getter.jp/tracker.php?page_unique_key=ページ識別子(半角英数)&amp;UID=gt0012887&amp;guid=ON&amp;referer=&lt;? php echo(urlencode(\$_SERVER['HTTP_REFERER'])); ?&gt;&amp;script=&lt;?php</pre>
獲得金額 (Revenue)	<pre>同一URLで異なるページとしてに識別する場合に利用します。 &lt;img border="0" src="&lt;?php echo(\$_SERVER['SERVER_PORT'])=='443'?https://:'http://'? &gt;www.getter.jp/tracker.php?page_money=ページの獲得金額(半角数字)&amp;UID=gt0012887&amp;guid=ON&amp;referer=&lt;? php echo(urlencode(\$_SERVER['HTTP_REFERER'])); ?&gt;&amp;script=&lt;?php</pre>

### 3 携帯 SSL 対応スクリプト

docomo 携帯では SSL サイトで外部サーバーのファイルを読み込めず、固有識別番号も取得できない仕様となっており、本サーバー解析スクリプトを利用することで、docomo2.0 以降での SSL および固有識別番号の取得を可能とします。

※SSL ページにアクセスする前に、通常の HTTP サイトを経由する必要があります。

下記のようにサイトを構築してください。

例) <http://xxxx/index.php> (トップページ)

↓

<https://xxxx/form/otoiawase.php> (お問い合わせフォーム)

【対応サーバー】

- ・PHP に対応したサーバー。
- ・表示するページでサーバー環境変数が取得できること。(PHP, CGI, JSP 等)

#### 3.1 gt\_mobile.php のダウンロード

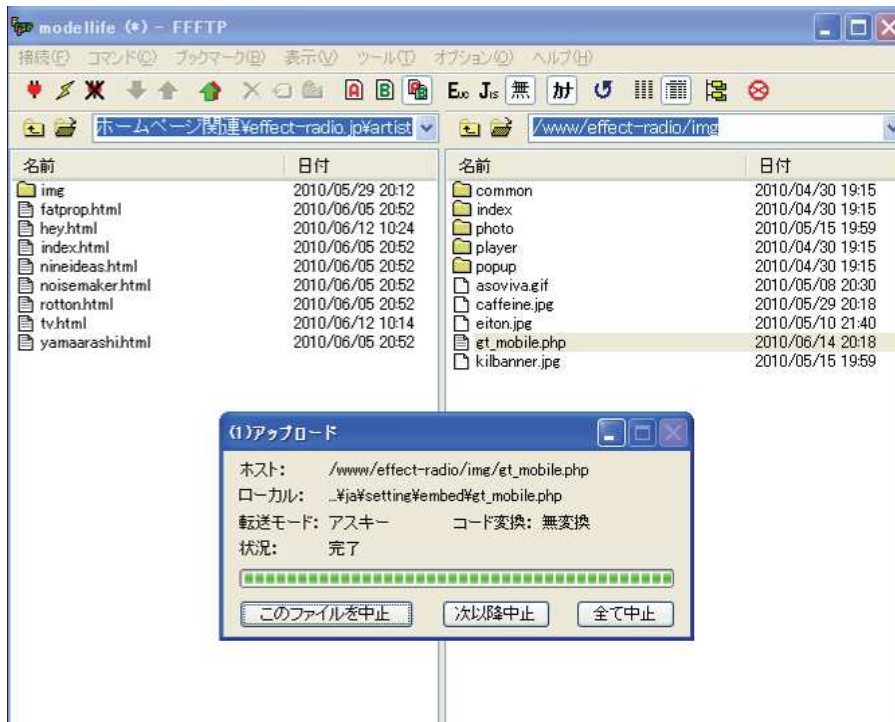
携帯解析において「設定・ヘルプ」→「解析設定」→「スクリプト設置」からダウンロードできます。

#### 3.2 gt\_mobile.php の設置

gt\_mobile.php をサイトにアップロードします。

サイト内からアクセスできて PHP が利用できるディレクトリを指定してください。

(例: FFFFTP を利用してサイトの images フォルダにアップロード)



### 3.3 スクリプトの埋め込み

下記のように画像タグを利用してスクリプトを HTML に埋め込みます。

```

```

(PHP の例: 1 行で入力してください)

```

```

※ https / http をサーバー環境変数の PORT 番号で判別しています。